

地域自主戦略交付金事業  
一般県道橿原神宮東口停車場飛鳥線  
石川～和田工区

奈良県（道路建設課）

1. 再評価対象事業一覧表
2. 事業評価項目一覧表
3. 説明資料

### 事業評価項目一覧表

事業名	地域自主戦略交付金	事業主体	奈良県
河川・道路名等	(一) 橿原神宮東口停車場飛鳥線	事業箇所	石川～和田
評価項目及び評価内容			
<p>事業の目的及び必要性</p> <p><input type="checkbox"/> 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域観光の活性化、走行性・安全性の向上</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅員狭小、歩道未整備 (P. 4・5)</li> </ul>			
<p>事業策定の経緯</p> <p><input type="checkbox"/> 当時の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国道169号・近鉄橿原神宮前駅から観光地飛鳥へのアクセス道路であるが、円滑な通行および安全面に課題を有している。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 着手までの経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成7年度事業着手 (P. 4～6)</li> </ul>			
<p>事業の効果(費用対効果や施策的な効果など)</p> <p><input type="checkbox"/> 計画時の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅員狭小区間の危険なすれ違い減少、歩行者の安全性向上</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 現時点の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ B/C = 2.9 (P. 5・8)</li> </ul>			
<p>事業の進捗状況(着手時からの社会経済情勢の変化、事業の問題点、克服度など)</p> <p><input type="checkbox"/> 進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業進捗率：79.7% 用地買収率：96.3%</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 執行の遅延及び原因</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地取得の難航 ・文化財発掘調査に時間を要した。 (P. 6・8)</li> </ul>			
<p>事業進捗の見込み</p> <p><input type="checkbox"/> 進捗の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 残り数%の未買収地について、積極的に交渉を進める。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 進捗の見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地買収を進め、平成27年度事業完了を目標 (P. 7・9)</li> </ul>			
<p>事業の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未買収地について、積極的に用地買収を進める。</li> <li>・ 用地買収と並行して既買収地の文化財発掘調査を進め、調査の完了した箇所から、順次工事を実施し、平成27年度完了を目指す。 (P. 7・9)</li> </ul>			
<p>その他</p> <p><input type="checkbox"/> 関係機関等の意向</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元(橿原市)は事業に協力的</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 関連事業の有無</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無</li> </ul>			

平成24年度 第2回 奈良県公共事業評価監視委員会

(一) 橿原神宮東口停車場飛鳥線  
(石川～和田工区)

平成 24 年 1 1 月  
奈良県土木部道路建設課

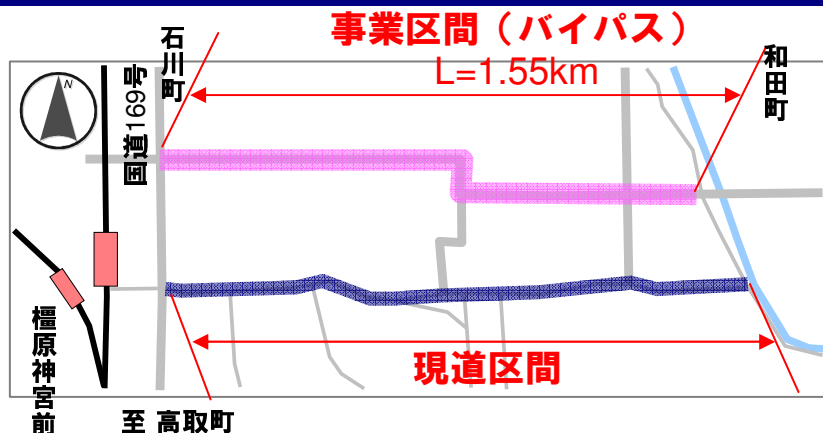
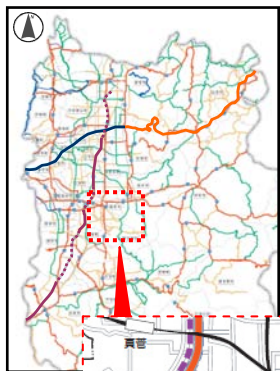
---

# 目 次

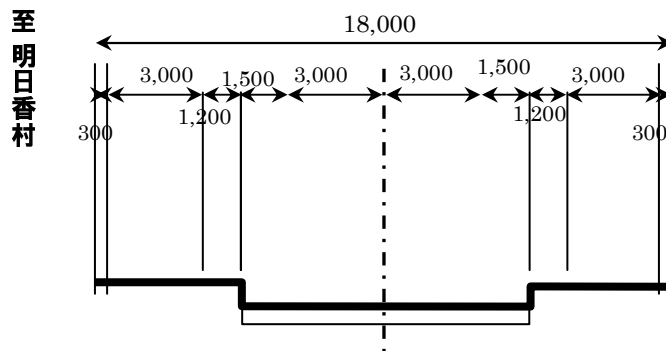
1. 事業の概要
2. 事業の背景と目的
3. 事業の経過及び進捗
4. 事業の費用対効果
5. 今後の方針(案)

# 1. 事業の概要

## ◆事業箇所



## ◆標準断面図



## ◆事業概要

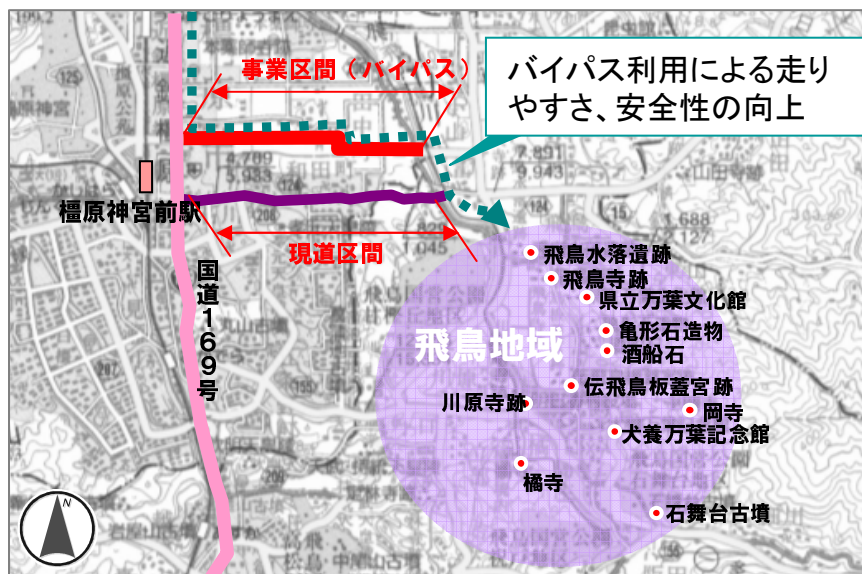
路線名	一般県道 榿原神宮 東口停車場飛鳥線
事業区間	榿原市石川町～和田町
事業延長	1.55km
構造規格	第4種第2級/第3種第3級
設計速度	40km/h
車線数	2車線
道路幅員	18.00m
全体事業費	29.4億円
事業化年度	平成7年度

## 2. 事業の背景と目的

### ◆地域観光の活性化

- ・(一) 榎原神宮東口停車場飛鳥線は、国道169号、近鉄榎原神宮駅から著名な観光地飛鳥へのアクセス道路である。  
⇒バイパスの整備により、飛鳥方面へのアクセス性が向上  
⇒観光客の来訪・帰宅時の走りやすさ、安全性が向上

#### <著名な観光地飛鳥へのアクセス>



#### <飛鳥の観光地>



出典: 明日香村HP

## 2. 事業の背景と目的

### ◆走行性・安全性の向上

- ・現道は、幅員狭小区間であり、大型車すれ違い困難、歩道未整備など、円滑な通行面及び安全面に課題を有している。
- ⇒バイパス整備により、通過交通が転換し、現道の幅員狭小区間の危険なすれ違いが減少
- ⇒バスや救急車両の走行性が向上
- ⇒歩行者の安全性が向上（通学路にも指定）

<幅員が狭小な現道の状況>



<歩行者と自動車のすれ違い状況>



### 3. 事業の経過及び進捗

- ・平成7年度に事業着手
- ・文化財発掘調査、および用地交渉に時間を要したため、事業が進捗が遅れている。

平成 7年度 事業化、用地買収、工事着手

平成16年度 文化財発掘調査着手

◇用地買収 進捗率96.3%

◇事業全体 進捗率79.7%

※平成24年9月現在





## 4. 事業の費用対効果

### ◆計画交通量と事業費

計画交通量	6,700台/日
事業費	29億円

### ◆費用便益分析結果

事業全体	$B/C=2.9$
残事業	$B/C=32.8$

注) B、Cは、評価時(平成24年度)の価値に換算している。

### ◆便益 ( B ) の内訳

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益
事業全体	92億円	9億円	2億円

## 5. 今後の方針（案）

### ◆方針（案）

- ・榎原と飛鳥をつなぐ観光ルートであり、地域観光の活性化および交通安全の観点から、早期の整備が必要。
- ・未買収用地も残り数%の状況であり、残る用地買収を早急に進める。

⇒ 以上の視点から、事業継続が妥当と判断

### ◆今後の事業見通し

- ・未買収地については、早期に買収できるよう、引き続き、粘り強く交渉を行う。
- ・概ね3年以内に、用地買収、文化財発掘調査および工事を実施し、平成27年度の事業完了を目指す。